

法人（事業所）理念	【・社会性×ルール ・学習面や心の面、 対人関係のコミュニケーション ・笑顔×達成感 】 を日常生活の中で学び、成長してほしい		
支援方針	日常生活における生活基本動作・集団適応能力の向上を目的とした基本動作の指導や訓練などを行いながら一人ひとりの個性を大切に育ていけるようサポートします 【・集団行動 ・SST（ソーシャルスキルトレーニング） ・机に向かって座る時間 ・ルールを守る ・心の成長 ・自主的な活動 ・目標と達成 ・課外体験 】 を取り入れた支援を行います		
平日営業時間	11:00 ～ 17:00	送迎実施の有無	あり なし
土・祝日 営業時間	10:00 ～ 16:00	送迎実施の有無	あり なし
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握を毎回行います 基本生活リズムの形成、生活スキルの取得の支援を行います 感情を客観視して、コントロールをする練習を行います 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して、様々な感覚に刺激をし、統合する力を養います 粗大運動を根本とした身体の土台作りをしていきます 五感+前庭感覚・固有感覚を刺激し、保有する感覚を十分に活用できる支援を行います 個人の発達に合った介入を行い、成長発達を促します 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 製作活動により、色・形・感触を知り、手先、指先を使い、作品を作り上げる喜びや達成感を実感できることを目指します 季節に合った行事を体験することにより、季節の流れを感じとれるようにします 課題に取り組み、学習の姿勢を支援します 課外学習の中で、危険な場所や行為について確認行動を取り入れ、危険認知を学びます 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語/非言語を用いて、コミュニケーションの疎通性の向上を目的とし、自分の想いや気持ちを伝える経験を学びます ひらがな、数字などの基礎的な文字への興味関心を広げて語彙力なども身に付けられる支援を行います 【要求する・報告する・聴く・模倣する・観察する】など自分やお友だち、周囲の人たちへの繋がるコミュニケーションを学習します 集団活動でゲームを通し、みんなで共有する楽しみや喜びを実感できる時間作りをします 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 将来に向けて問題行動が出ないように、物事のよし悪しを理解できるようなプログラムを導入し、相手の気持ちや距離感などを考える療育の実施 集団活動を通して、お友だちと協力して一つのことを成し遂げる喜びの感覚を得る体験作り（他者と同じ体験を通じて得られる一体感の共有） 日常生活の中で「ルール」を学び、自分の感情のコントロールを練習し、社会的に適切な行動を考えられるような支援を行います 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> その日の療育内容においての、お子さまの様子などを写真を添えて保護者様に毎回連絡しております 定期的に保護者様にモニタリングを行い、今ある課題、今後の療育方針について話し合い、支援方法を統一できるようにしています 親子プログラムを取り入れ、他家族との交流の場を提供しています 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の公共施設を利用し、地域貢献に努めています 他の通所支援事業所との交流、情報交換を行っています 地元の自治会などと連携をとり、様々な行事に積極的に参加しています 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事 近隣施設、公園へのお出かけ 食育プログラム グループ内事業所との合同イベント 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域と繋がりながら日常生活を送るため、地域住民の方々との交流行事への参加 他関連機関との連携による支援体制の構築 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、同事業所内での合同会議を行い、子どもの特性に応じた対応、学習への困難さに対する支援方法等についての学習 職員の各種勉強会や研修会への参加 資格取得の支援 		